
体育史学会 会報

(日本体育学会 専門領域 体育史)

No. 205 2013. 1. 15.

体育史学会事務局
(日本体育学会 専門領域体育史)

<http://www.taiikushi.org>

〒811-4192

福岡県宗像市赤間文教町1-1

福岡教育大学 保健体育講座

榊原浩晃研究室内

Fax: 0940-35-1709 (保健体育講座共通)

hiroakis@fukuoka-edu.ac.jp

事務局への連絡は Fax または e-mail をご利用下さい。

I. 体育史学会 2013 年度学会大会 (例年の春季定例研究会) の開催について

体育史学会 2013 年度学会大会は、下記のとおり 5 月 11 日 (土) および 12 日 (日) の両日、明治大学和泉キャンパス (東京都杉並区) において開催することになりました。発表を希望される会員は、**3 月 25 日 (月)** までに発表要旨 (抄録) を MS-WORD 書式で作成し、その貼付ファイルを体育史学会事務局の榊原浩晃会員のメールアドレス (hiroakis@fukuoka-edu.ac.jp) にお送りください。

なお、**発表要旨 (抄録) は A4 サイズ、40 字×40 行×2 頁以内で作成してください。** (プログラムや会場までのアクセスなどの詳細については、HP および次号の会報でお知らせいたします。)

学会大会 (春季定例研究会) は後藤光将会員 (明治大学) のお世話により、下記の要領で開催されます。

期日：平成 25 年 5 月 11 日 (土) 及び 12 日 (日)

場所：明治大学和泉キャンパス (〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1)

京王線/井の頭線 明大前駅 下車徒歩 5 分

■京王線

新宿駅から特急・準特急で 1 駅目 (約 6 分)、急行・通勤快速・快速で 2 駅目 (約 7 分)、各駅停車で 3 駅目 (約 10 分)

■都営新宿線 (京王新線直通)

[快速 (橋本行)] 新宿 → 笹塚 → 明大前 (新宿から 4 駅目 約 10 分)

[各駅停車 (笹塚行)] 新宿 → 笹塚 (京王線乗り換え) → 明大前 (新宿から 12 分)

■井の頭線

渋谷から急行 2 駅目 (約 7 分)、各駅停車 7 駅目 (約 12 分)

吉祥寺から急行 3 駅目 (約 13 分)、各駅停車 9 駅目 (約 17 分)

開催会場・教室（研究発表および懇親会）の詳細は、次号会報（平成 25 年 4 月 15 日発行予定）及び体育史学会（体育史専門分科会）ホームページをご覧ください。

(<http://www.taiikushi.org>)

第 1 日目，一般研究発表，体育史研究・研究方法セミナー（学会企画）および懇親会（11 日），

第 2 日目研究発表・総会（12 日）の予定です。

5 月 11 日（土）13:30～17:30 一般研究発表，研究方法セミナー終了後，懇親会を開催します。

5 月 12 日（日）9:00～11:30 一般研究発表，11:30～12:30 総会

研究発表は，発表時間 25 分質疑 15 分，計 40 分程度を予定しますが，演題数により，多少の増減があることをお含み置き下さい。春の研究集会プログラムや懇親会の詳細は次号にてお知らせいたします。冊子体の発表抄録集も作成し，全会員に発送する予定です。

学会企画（体育史研究・研究方法セミナー）

16:30～17:30 第 1 日目 一般研究発表終了後

（趣旨）

一般研究発表に加えて，学会大会で若手の先生方や院生へのレクチャー形式で「体育史研究・研究方法セミナー」と題する内容をプログラムに組み入れ，今回は筑波大学名誉教授の阿部生雄先生にご登壇いただけることになりました。

演者 阿 部 生 雄（筑波大学名誉教授） 「テーマはご検討中です。」

司会 榊 原 浩 晃（福岡教育大学）

II. 日本体育学会第 64 回大会におけるシンポジウムおよびキーノートレクチャーの実施について

平成 25 年 8 月 28 日～30 日に開催される日本体育学会第 64 回大会（立命館大学草津キャンパス）において，専門領域「体育史」企画として以下のシンポジウムとキーノートレクチャーを実施する予定です。

（1）専門領域体育史シンポジウム

①日程：2013 年 8 月 29 日（第 2 日目）

②テーマ：

「極東スポーツ界の軌跡——戦前の中国・朝鮮・日本・フィリピンを中心に——」

③演者：高嶋 航（京都大学文学部准教授）

④コメンテーター：坂 上 康 博（一橋大学，コーディネーター兼），
金 誠（札幌大学，朝鮮スポーツ史）

シンポジウムのコーディネーターは，坂上康博先生が兼ねられます。

(2) 専門領域体育史キーノートレクチャー

「朝鮮近代体育・スポーツと日本（仮題）」

演者： 西尾達雄（北海道大学）

司会： 金 誠（札幌大学）

Ⅲ. 編集委員会報告

原著7編（うち2編は2011年度から審査継続）、資料3編（うち1編は2011年度から審査継続）の投稿があり、編集委員会による審査手続きが進められています。第30号は刊行時期までに審査が終了した論文に、日本体育学会第63回大会時のシンポジウム報告を加えて発行する予定です。

なお、『体育史研究』への投稿は随時受け付けております。詳細については『体育史研究』第20号以降に掲載されている投稿規程をご覧ください。投稿先は編集委員の来田享子先生の所属勤務先です。『体育史研究』に投稿される会員の皆様は、投稿原稿送付先にお送り下さい。

〒470-0393 豊田市貝津町床立101

中京大学スポーツ科学部 来田享子先生研究室気付

「体育史研究」編集委員会

電話 0565-46-6568（研究室直通）

E-mail krait@sass.chukyo-u.ac.jp

Ⅳ. 次期（平成25年5月総会終了時～27年5月総会時）体育史学会会長・理事・監事選挙について

体育史専門分科会次期役員（会長・理事・監事）選挙事務を開始しました。選挙事務局として事務局長の榎原浩晃氏が担当することになりました。2月中旬に選挙に関する選挙人名簿や投票用紙、返信用封筒などを会員にお送りいたします。選挙権は正会員である会員に付与されます。被選挙権などの詳細は、選挙規定に基づきます。

Ⅶ. 渉外関係のアナウンスメントについて

(1) 東北アジア体育・スポーツ史学会第10回記念大会案内

開催期日 2013年7月12日～15日 3泊4日

開催場所 日本 札幌市

定山溪ビューホテル (<http://www.jozankeiview.com/>)

札幌市定山溪温泉東2丁目 011(598)3339

開催テーマ（大会テーマ）：東北アジアにおける体育・スポーツ史研究の現状と展望

発表言語 日本語 中国語 韓国語

〔大会概要〕全体シンポジウム、一般研究発表（口頭・ポスター）、会長・副会長会議、理事会、総会、エクスカージョン

主催：東北アジア体育・スポーツ史学会
主管：東北アジア体育・スポーツ史学会日本支部
大会会長 大熊広明（東北アジア体育・スポーツ史学会会長）
大会組織委員会委員長 西尾達雄（北海道大学大学院教授）

参加申込・抄録（日本語・中国語・韓国語の抄録各500字以内、発表者は3つの言語の抄録を以下の日本支部事務局に期日までに提出すること）

提出方法 e-mailによる電子媒体（MS-WORD）によって、日、韓、中の3つの言語にて以下の内容を含むこと、発表題目（一般研究発表、シンポジウムの区別、一般研究発表の口頭、ポスター発表の区別）、発表言語、発表者氏名・所属、共同研究者氏名・所属、抄録500字で 発表者の e-mail アドレス

抄録提出期日 平成25年5月15日 e-mailにて必着のこと

東北アジア体育スポーツ史学会日本支部 事務局
福岡教育大学 榊原浩晃 e-mail hiroakis@fukuoka-edu.ac.jp
Phone 81-940-35-1459(Office) Fax 81-940-35-1709(Assistant Office)
HP 81-90-9596-9837(Prof.Sakakibara)

日本支部以外からの参加者

参加費 4万円（事前納入）5月30日まで、それ以降、4万5,000円（納入宛先などの方法〔カード決済等〕は第2報で3月31日までに各国・地域の支部に連絡します。）

日本支部からの参加者

参加費 5万円（事前納入）5月30日まで、それ以降、5万5,000円

参加費には、以下の事項の代金が含まれます。

抄録集、宿泊費（ホテル3泊）、第1日目歓迎レセプション参加費、第2日目朝食、昼食、夕食、第3日目朝食、昼食、エクスカージョン（市内観光、見学交通費・入場料等を含む）フェアウエルパーティー参加費、第4日目朝食、昼食が含まれる。

(2) ISHPES（国際体育・スポーツ史学会）の大会案内

XIVth Congress of the International Society for the History of Physical Education and Sport

Date: August 18-22, 2013

Venue: National Taiwan Normal University, Taipei, Taiwan

International Organizer: International Society for the History of Physical Education and Sport (ISHPES)

Local Organizer :

National Taiwan Normal University, Taiwan

Co-organizers:

- Taiwan Society of Physical Education and Sport History
- The Taiwan Society of Sport Sociology
- Taiwan Body Culture Society
- College of Sports & Recreation, National Taiwan Normal University, Taiwan

IMPORTANT DEADLINES

Deadline for abstracts : March 31, 2013

Ⅷ. 会報の電子化に伴う会員による e-mail の登録について（お願い）

- (1) 会報の電子化により、体育史学会会員は事務局まで以下の要領で e-mail アドレスをお知らせ願います。事務局で会員メールアドレスを作成し、登録いたします。

〔e-mail アドレス使用の用途〕

①から③の用途に会員のメールアドレスを使用し、その他の用途には使用しないこととする。

- ① 体育史学会会報（添付資料 MS-WORD 書式）を配信するために会員（正会員、準会員、名誉会員）からお申し出のアドレスを使用する。複数のアドレスでもよいこととする。ただし、携帯電話のメールアドレスは不可とする。
- ② 体育史学会に関する事務局からの連絡や会員への問い合わせに使用する。
- ③ (社)日本体育学会事務局からの専門領域体育史の会員への連絡事項や会員への問い合わせに使用する。

〔e-mail アドレスの事務局への登録方法〕

- 1) 事務局長のメールアドレス（榊原浩晃，福岡教育大学，hiroakis@fukuoka-edu.ac.jp）にメールを送付する。件名：体育史学会メール登録，メール本文に「会員氏名，メールアドレス」を入力する。
- 2) 事務局長からのメール返信（会員メールアドレス，このメールが体育史学会事務局へ登録されました。）によって，登録手続きが完了したこととする。
メール返信は，自動化されていませんので，事務局長不在の際は，返信が遅れることがあります。返信がない場合は，再度送信していただくか，メールか，ファックスで問い合わせして下さい。

(2) HP に会報をアップした旨のメールを登録メールアドレス宛に配信いたします。そして，会報の内容を体育史学会ホームページ（専門領域体育史ホームページ）（<http://www.taiikushi.org>）よりご覧いただくようにしております。次回会報は春の研究集会のプログラムを中心に編集し，4 月上旬に発行いたしますが，研究集会のご案内及びプログラムは体育史学会ホームページを通じて迅速にお知らせいたします。

また，会報の受け取りや事務局からの連絡について，e-mail をお使いにならない会員は，はがきか封書でその旨事務局にご連絡下さい。e-mail をお使いにならない会員に対しては，そのお申し出を受けて封筒による紙媒体で会報をお送りいたします。

Ⅸ. 会費を銀行口座からの自動引き落としによって納入されていない会員（準会員）の方へ

平成 24 年度会費を未納の方は，郵便振替または，ゆうちょ銀行への振り込みをご利用下さい。

郵便振替口座番号 01050-0-74654 加入者名：体育史専門分科会
(加入者名は当分の間，体育史専門分科会のままです。)

または

ゆうちょ銀行 店番 109 (イチゼロキュウ店)

預金種目 当座 口座番号 0074654 受取人名 タイイケンモンブツカク